

## — 加速器の紹介 —

### タンデム加速器 (H, He, C)

p : 10MeV、100 $\mu$ A / Fe、Ni 等 (開発要素あり)

最大500万ボルトという高電圧により最高で光の速度の約14%、およそ秒速4万kmまで加速されます。これは1秒間に地球を1周する速度です。



照射室1



照射室2

#### 【主な研究実績】

- ◆イオンビームを用いた分析 (PIXE、RBS、ERDA等)
  - ・文化財の非破壊分析
  - ・金属中の水素、炭素分析
- ◆イオン注入実験
- ◆マイクロビームによるシングルイオン細胞照射等



### シンクロトロン加速器 (H, He, C)

p : 200MeV、10nA

陽子を最高で200MeV、光の速度の約60%、およそ秒速18万kmまで加速することができます。これは1秒間に地球を4周する速度です。



照射室3



照射室4

#### 【主な研究実績】

- ◆前立腺がん・非小細胞肺癌などの陽子線がん治療
- ◆がん治療装置高度化試験
- ◆植物の品種改良
- ◆半導体等照射損傷実験
- ◆宇宙開発機器照射実験
- ◆原子炉材料照射損傷実験

### 【エネ研の研究員の紹介などに係る相談先及び計画書提出先】

(財)若狭湾エネルギー研究センター  
技術支援・相談チーム 共同研究担当者宛 (佐谷)

〒914-0192 福井県敦賀市長谷64号52番地1

TEL : (0770) 24-7273

http://www.werc.or.jp

e-mail:shien@werc.or.jp



計画書の様式ダウンロード

拠点化組織

クリック!

検索

関西・中京圏等の研究者の皆様へ

平成20年度

共同研究公募のご案内



◆一般研究  
研究経費：200万円以内

◆特別推進研究  
研究経費：400万円以内

### 募集期間

平成20年

4月21日(月)～5月20日(火)

福井県は、15基の原子力発電所の集積を活かして、原子力を中心としたエネルギーの総合的な研究開発拠点地域とするため「エネルギー研究開発拠点化計画」を推進しています。

その一環として、(財)若狭湾エネルギー研究センター (以下「エネ研」という) では、関西・中京圏等の大学・研究機関の研究者等 (以下「大学・研究機関の研究者等」という) が、エネ研の施設・設備を利用し、エネ研の研究者等と行う共同研究を平成19年度に創設しました。引き続き、平成20年度についても公募を行いますので、お知らせします。

(財)若狭湾エネルギー研究センター